

愛史協

愛知県史跡整備市町村協議会 会報 第26号
発行 平成29年3月31日

事務局 津島市教育委員会 社会教育課内
電話 (0567) 24-1111

平成28年度の主な活動は、以下のとおりです。

平成28年度 総 会

平成28年7月19日（火）、豊川市（会場：豊川市音羽生涯学習会館）において、愛知県教育委員会生涯学習スポーツ監を来賓として開催しました（出席者：52名）。議案（第1～5号議案）はいずれも原案のとおり承認されました。議事終了後、「平成28年度県費予算」を企図した愛知県知事・愛知県教育委員会教育長宛の要望事項「平成29年度県費予算に対する要望書」について、愛知県教育委員会生涯学習スポーツ監を通じて陳情しました。

1 議 案

第1号議案 平成27年度事業報告

第2号議案 平成27年度決算報告及び監査報告

第3号議案 平成28年度事業計画（案）

第4号議案 平成28年度予算（案）

第5号議案 平成29年度県費予算要望事項（案）

2 協議事項 次年度総会開催地について

○平成29年度は南知多町での開催が決定

3 講 演

講師 泉田英雄氏（元豊橋技術科学大学准教授）

演題 「旅籠大橋屋の保存整備について」



総会 1



総会 2



講演：泉田英雄 氏



現地視察

研 修 会

平成 28 年 9 月 8 日（木）、新城市鳳来開発センター（3 階大会議室）にて、「石垣整備」をテーマに文化庁記念物課 文化財調査官 市原富士夫氏をお迎えしてご講演いただいたほか、意見交換会と鳳来山東照宮の石垣修理工事現場視察を行いました。当日は台風の接近に伴い雨と霧に悩まされましたが 31 名の参加者で無事行われました。（出席者 31 名）

日 時 平成 28 年 9 月 8 日（木）午後 1 時～4 時

内 容 テーマ「石垣整備」

本年 4 月に熊本城跡の石垣が震災によって甚大な被害を受けました。近年、石垣石材のワレ・ズレ・抜け、長年の雨水によるはらみなどが認められる石垣は少なくありません。それにも拘わらず、これら石垣に関する基礎資料となる記録の作成への取組みは積極的に着手できていないのが実情といえるのではないのでしょうか。

災害等により損傷した石垣を修理する上で、石垣石材における個々の記録票が復元修理では大いに役立ちます。また、石垣修理における手法も明確には確立されておらず、試行錯誤しながら新材を使用した修理や裏込め石の空隙処置などが行われています。

各自治体では様々な事前の検討が行われているものと思いますが、石垣修理を含めた文化財的整備や事前の日常管理に対し、どのような対応を取らなくてはならないのかを具体的に学ぶ機会は少ないかと思えます。

今回は、2015 年 1 月に文化庁の監修で発行された『石垣整備のてびき』の内容を記念物課文化財調査官に講義していただき、その後、本市で施工中の石垣修理現場を視察して、城郭、寺院、庭園、農地などで見られる石垣、近代以降に導入された石積技法による石造建造物といった石材を積み上げて築造した遺構の文化財的修理や保存に対する理解を深めることを目的として研修会を開催いたしました。



講 師：市原富士夫氏



意見交換会

・意見交換会

- ・現地視察（鳳来山東照宮 石垣修理工事現場視察）解説 新城市文化課 岩山欣司 氏



現地視察 1



現地視察 2



現地視察 3

* 調査をしながらの石垣修理はとても時間がかかり、石材調達も難しい状況である。

修理に伴い配置図面を作成後はずした石材には番号をつけ保管。

景観に配慮し鉄柵を石垣に立てず下から見えないような位置に設置。

- ・講評 愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室 主事 松本彩 氏（現地視察後送迎バス内で実施）

地区協議会

■ 三河地区協議会

平成 29 年 2 月 9 日（木）

みよし市図書館学習交流プラザ「サンライズ」

2 階 多目的室において開催しました。（出席者 20 名）

内容は次のとおりです。

●事例報告

・事例報告 1

「AR を使った遺跡情報の活用事例」

講師 アドバイザー 和田 紳一 氏

・事例報告 2

「デジタルコンテンツについて一岐阜県可児市人間国宝荒川豊蔵の窯の内部 3D 復元の事例等」

講師 可児市教育委員会 主任 長江 真和 氏

講師 アドバイザー 関山 洋一郎 氏

●情報交換

デジタルコンテンツを利用した史跡の活用方法に係る事前アンケート調査の結果を基に、遺跡や建造物の CG による 3 次元復元や文化遺産情報を GPS 等の情報と連動させた AR 機能、デジタルコンテンツを利用した史跡の活用など各市町の対応のほか、現状や課題等について情報交換を行いました。最後に愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室 主査 野口哲也氏に講評をいただきました。



アドバイザーの先生方



三河地区協議会研修状況

○ 平成 29 年度は豊根村で開催

■ 尾張地区協議会

平成 29 年 2 月 16 日（木）一宮市博物館において開催しました。

（出席者 24 名）

内容は次のとおりです。

●協議事項

議題「史跡整備のあり方について」ほか

史跡等への学校訪問、イベントの開催、史跡整備のあり方、史跡の遺構展示における保存処理、文化財保護関連の市民団体活動の人材育成など参加市町の方々とメール回答を基に意見交換を行いました。

また、平成 36 年までの尾張地区協議会開催地の確認を行いました。

●現地視察

県史跡「妙興寺」視察

（解説者）妙興寺住職

御住職より妙興寺について歴史を含め各詳細について解説していただきました。



尾張地区協議会研修状況



現地視察

○ 平成 29 年度は半田市で開催

企画運営委員会

企画運営委員会は規約第 12 条に基づき、本会の事業計画等を策定するための実務担当者会議として設置するものです。平成 28 年度は、総会資料原案を主要議題として会議を含め 3 回開催したほか、研修会・地区協議会の具体案については E メール等を活用して意見集約・意思決定及びアンケートを行い、議事運営の迅速化・効率化を図りました。

◇企画運営委員会構成委員（H28, 29 年役員）

津島市（会長）、南知多町・豊川市・（副会長）、名古屋市・みよし市・新城市（理事）、岡崎市・東郷町（監事）、豊田市（前会長）、豊明市・西尾市（前副会長）

◇第 1 回企画運営委員会会議

日 時：平成 28 年 6 月 16 日（木）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

内 容：平成 28 年度の事業活動原案の策定及び実施に向けた検討を行いました。

会 場：愛知県東大手庁舎 2 階研修室（名古屋市中区三の丸三丁目 2 番 1 号）

◇第 2 回企画運営委員会会議

日 時：平成 28 年 8 月 4 日（木）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

内 容：史跡公開促進事業に向けた検討を行いました。

会 場：愛知県東大手庁舎 2 階研修室（名古屋市中区三の丸三丁目 2 番 1 号）

◇第 3 回企画運営委員会会議

日 時：平成 28 年 10 月 5 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

内 容：史跡公開促進事業に向けた検討を行いました。

会 場：愛知県東大手庁舎 2 階研修室（名古屋市中区三の丸三丁目 2 番 1 号）

会報のデジタルデータ化

平成 28 年度事業をまとめた会報『愛史協』第 26 号を PDF データにて作成・発行しました。

加盟団体一覧

尾張地区（22 団体）

名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、知多市、豊明市、愛西市、長久手市、東郷町、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町

三河地区（15 団体）

豊橋市、岡崎市、豊川市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、田原市、幸田町、みよし市、設楽町、東栄町、豊根村

※加盟団体は、平成 28 年度末の状況です。